

**I. Translate the underlined part into Japanese. (20 points)**

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(Timothy Corrigan, "Pens, Pulp, and the Crisis of the Word, 1940-1960,"  
*Film and Literature: An Introduction and Reader*, 2nd ed., p. 32より)

**II. Translate the underlined part into English. (20 points)**

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(トム・ガリー『英語のあや—言葉を学ぶとはどういうことか』71頁より)

III. Choose three of the following items and explain them in English. For one of the three items, you should write at least one page. For the other two, write a few lines each. (60 points)

- (1) *ain't*
- (2) Euskera and Basque
- (3) face-threatening acts
- (4) investigative journalism
- (5) language policy
- (6) official sources
- (7) social media
- (8) Voltaire

問題Ⅲについては、英文学、英語学、現代社会とジャーナリズムの3分野から選択します。  
その期の志願者が選択した分野の問題のみを公開しています。

受験番号

◎次の分野Ⅰ～Ⅳの十五問のうちから、二分野以上にわたり五問を選び、解答しなさい。

○解答用紙は、一問ずつ別紙を用いること。

○解答用紙冒頭の□内に、次の例のように、分野番号と問題番号を記すこと。

(例) □ Ⅱ⑤

分野Ⅰ

- ① 山上憶良について知るところを述べなさい。
- ② 『栄花物語』について知るところを述べなさい。
- ③ 「五山文学」について知るところを述べなさい。
- ④ 中興期俳諧について知るところを述べなさい。

分野Ⅱ

- ⑤ 言文一致体とはどのような文体か、また、どのようにして成立したか、説明しなさい。
- ⑥ 次の俳句を鑑賞しなさい。  
流れゆく大根の葉の早さかな 高浜虚子
- ⑦ 昭和二〇年代前半(一九四五～一九五〇年頃)の文学状況について、知るところを述べなさい。
- ⑧ 近代～現代の文学作品(児童文学やSFなどを含む)で、人間と動物との関係性を描いた例を具体的に挙げ、それについて説明しなさい。

分野Ⅲ

- ⑨ 古典語の敬語について説明しなさい。
- ⑩ 「八行音」の歴史について説明しなさい。
- ⑪ 格助詞とは文の中でどのような働きをするものか、具体例を挙げながら説明しなさい。
- ⑫ 現代日本語のアスペクトについて、具体例を挙げながら説明しなさい。

分野Ⅳ

- ⑬ 診断的評価、形成的評価、総括的評価についてそれぞれ説明しなさい。
- ⑭ 総合的動機付けと道具的動機付けの違いについて具体例を示しつつ説明しなさい。
- ⑮ スキヤフオールディングについて具体的な場面を設定しつつ例を示しなさい。

聖心女子大学 大学院 人文社会科学部研究科 < 修士課程 >

日本語日本文学専攻 ( 外国語 ( 英語 ) )

2025(令和7)年度 ( 9月期 ) 入学試験問題

受験番号

以下の文章は、2021年の『文部科学白書』における「The Efforts of the MEXT in the Wake of the COVID-19 (特集2 新型コロナウイルス感染症禍における文部科学省の取組)」の一節である。これを読んで、後の【問1】から【問4】に答えなさい。(出典『2021 White Paper on Education, Culture, Sports, Science and Technology』の一節を一部改変した。)

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

注 FY2022：2022年度

【問1】 下線①を日本語に訳しなさい。なお、MEXTは文部科学省のことである。

【問2】 下線②のガイドラインによって、大学入学共通テスト追試の日程と場所は、新型コロナ対策としてどうなったか。日本語で簡潔に書きなさい。

【問3】 下線③ “international students” が指すものは以下のうちのどれか、一つ選びなさい。

- A 日本にやってくる外国人留学生
- B 海外に出ていく日本人留学生
- C AとBの両方

【問4】 下線④の制度は、大学で具体的に何をするのか。この用語の定義を日本語で説明しなさい。

以上

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究所 < 修士課程 >

哲学専攻 ( 専門科目 )

2025(令和7)年度 ( 9月期 ) 入学試験問題

受験番号

次の問題 ( 1 ) ~ ( 6 ) の中から一問選択して1200字程度で答えなさい。なお、選択した問題番号を解答の冒頭に記すこと。

- ( 1 ) 芸術の社会的な役割について論じなさい。
- ( 2 ) 道徳教育の可能性について論じなさい。
- ( 3 ) 現代社会に対する他者論の哲学的影響について論じなさい。
- ( 4 ) 現代思想における存在論の影響について論じなさい。
- ( 5 ) 「仏性」という考え方について論じなさい。
- ( 6 ) キリスト教における修道制の伝統について論じなさい。

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究所 < 修士課程 >

哲学専攻 ( 外国語 (英語))

2025(令和7)年度 ( 9月期 ) 入学試験問題

受験番号

(問題) 以下の英文を翻訳しなさい。解答は解答用紙に記入してください。

※著作物の使用部分については、著作権の関係により掲載できません

(J.P. Sartre, *Being and Nothingness*, translated by Hazel E. Barnes, 1957, Part II, Chapter I, p.107)

聖心女子大学 大学院 人文社会科学部 人文科学研究科 <博士前期課程 >

社会文化学専攻 比較文化研究領域 ( 専門科目 )

2025(令和7)年度 ( 9月期 ) 入学試験問題

受験番号

1. 以下の語句をそれぞれ100字程度で説明しなさい。

- ( 1 ) フランス・ロマン主義
- ( 2 ) 革命と暴動
- ( 3 ) パリ・オペラ座
- ( 4 ) アンリ・マティス
- ( 5 ) ルーヴル美術館

2. 自分が研究を計画している事柄について、以下の点に答えなさい。

- ( 1 ) 研究の対象
- ( 2 ) それを研究することの意義 (100字程度)
- ( 3 ) その分野のこれまでの代表的な研究とその概要 (200字程度)
- ( 4 ) 自身の研究方法と研究計画 (600字程度)



聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究所 < 前期博士課程 >

社会文化学専攻 比較文化研究領域 外国語（英語）

2025(令和7)年度 （9月期） 入学試験問題

受験番号

[問題]

資料の文章は、THE JAPAN NEWS BY THE YOMIURI SHIMBUN に掲載された記事 *Nice, tight Japan: Implicit rules and their flouting* の一部を抜粋したものである。この資料の文章に付された下線部 (1)、(2)、(3)、(4)、(5) を和訳し、解答用紙に記入しなさい。

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究所 < 博士前期課程 >

社会文化学専攻 人間関係領域 ( 専門科目 )

2025(令和7)年度 ( 9月期 ) 入学試験問題 (社会心理学)

受験番号

I 以下のキーワードについて、それぞれ200字以上400字以内で説明しなさい。(14点×5問=70点)

1. 自己評価維持モデル
2. 傍観者効果
3. 心理的リアクタンス
4. PM理論
5. 正常化のバイアス

II 修士論文の研究計画について、200字以内で概括しなさい (II-1)。また、その研究の社会心理学の理論との関連および学術的意義について、400字以上800字以内で説明しなさい (II-2)。(合計30点)

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

社会文化学専攻 人間関係研究領域 ( 専門科目 )

2025(令和7)年度 ( 9月期 ) 入学試験問題 (社会学)

受験番号

I 以下のキーワードについて、それぞれ200字以上400字以内で説明しなさい。(14点×5問=70点)

1. ワーク・ライフ・バランス

2. 参与観察

3. 非正規雇用

4. 性別役割分業

5. ジェンダー統計

II 修士論文の研究計画について、200字以内で概括しなさい (II-1)。また、その研究の社会学の理論との関連および学術的意義について、400字以上800字以内で説明しなさい (II-2)。(合計30点)

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究所 < 博士前期課程 >

社会文化学専攻 人間関係研究領域 ( 専門科目 )

2025(令和7)年度 ( 9月期 ) 入学試験問題 (文化人類学)

受験番号

I 以下のキーワードについて、それぞれ 200 字以上 400 字以内 で説明しなさい。(14 点×5 問=70点)

1. フィールドワーク
2. 文化相対主義
3. ジェンダーとセクシュアリティ
4. 研究倫理
5. 異文化理解

II 修士論文の研究計画について、200字以内で概括しなさい。また、それらの研究の文化人類学の理論との関連、学術的意義について、400字以上800字以内で説明しなさい。(合計30点)

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

受験番号

社会文化学専攻 (人間関係領域) (外国語)

2025(令和7)年度 (9月期) 入学試験問題

問 資料の英文を和訳しなさい。

出典：

The Asahi Shimbun, Sept. 24. p.1 Vox Populi(ox Dei is a daily column that runs on Page 1 of The Asahi Shimbun.)

【問題 1】

現在、初等中等教育の現場では、GIGAスクール構想の実現へ向けて取組が進められている。資料 1 の図 1 は、文部科学省が全国の公立学校の授業を担当している全教員を対象に実施した「教員の ICT 活用指導力に関する調査」(令和 4 年度末)の小学校における調査結果をグラフ化したものである。調査では、付表に示した 16 小項目ごとに「できる」「ややできる」「あまりできない」「まったくできない」の四段階評価を求めた。棒グラフは「できる」もしくは「ややできる」と回答した教員の割合を示す。

- (1) 資料 1 の図 1 と資料 2 から、小学校教員の ICT 活用指導力について、GIGA スクール構想の目標に照らしたとき、どのような課題が読み取れるか。簡潔に説明しなさい。
- (2) (1) で読み取った課題の背景にある様々な要因を明らかにし、解決の指針を得るために、あなたの興味関心や立場から研究を進めるとしたらどのようなことが考えられるか。説明しなさい。

【問題 2】

次の用語及び人名から 3 つを選び説明しなさい。また、その用語の持つ教育的背景について、重要と思うことを解説しなさい。

1. こども家庭庁
2. 環境教育
3. 学校評価
4. 学びの連続性
5. 教育における働き方改革
6. 森有礼

【問題 3】

資料 3 の文章は、山田昌弘『新型格差社会』の一部です。これを読んで、次の問いにこたえなさい。

- (1) 筆者の主張を解答欄の範囲で説明しなさい。
- (2) 筆者の主張や問題意識を教育現場はどのように受け止め、生かしていくべきでしょうか。あなたの考えを解答欄の範囲で述べなさい。

出典：

資料1 図1及び付表 e-Stat「学校における教育の情報化の実態等に関する調査」 令和4年度調査結果, 2023,  
<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files?page=1&layout=datalist&toukei=00400306&tstat=000001045486&cycle=0&tclass1=000001209640&tclass2=000001211049&tclass3val=0>

(図1グラフは調査結果数値をもとに作問者作成)

資料2 文部科学省ウェブサイト「GIGAスクール構想について 文部科学大臣からのメッセージ」, 2019, (抜粋)  
[https://www.mext.go.jp/a\\_menu/other/index\\_0001111.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/other/index_0001111.htm)

資料3 山田昌弘『新型格差社会』朝日新聞出版2021年4月30日 pp.138-156 (一部省略)

資料は、「Using a Universal Design for Learning Framework to Enhance Engagement in the Early Childhood Classroom」というタイトルの論文の一部である。

問1. 冒頭のSummary(四角で囲んだ部分)を全て日本語に訳しなさい。

問2. UDLでは「expert learner」を育成することが目的となる。本資料において、次の2点についてはどのように記述されているか、日本語で回答しなさい。

- (1) 「expert learner」とは何か
- (2) 「expert learner」を育てるためにどのような方法を用いるか

問3. Table 1\_ UDL Networkの中の下線部((a)~(f))を日本語に訳しなさい。

(出典)

Marla J. Lohmann., Katrina A. Hovey., Ariane N. Gauvreau. (2018). Using a Universal Design for Learning Framework to Enhance Engagement in the Early Childhood Classroom. *THE JOURNAL OF SPECIAL EDUCATION APPRENTICESHIP*, 7(2).



聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「発達心理学研究」領域 ( 専門科目 )

2025(令和7)年度 ( 9月期 ) 入学試験問題

受験番号

【問題1】 次の(1)～(8)の用語に該当する一般的な英語での用語を( )内に書き、次にその意味を簡潔に説明しなさい。(各3点, 合計24点)

(1) チャンキング

(2) 学習性無力感

(3) 前頭葉

(4) 対乳児発話

(5) 外傷体験

(6) 社会的養護

(7) 標準化

(8) 交 絡

【問題2】 次の問題 (A) ~ (C) の全てについて解答しなさい。 (各18点, 合計54点)

(A) 「顔の認知は他の対象物の認知とは異なる」という考え方について、実際の研究例を参照しながら考察しなさい。

(B) 行動遺伝学とはどのような領域か、説明しなさい。

(C) コミュニティ・アプローチの基本姿勢について述べなさい。

【問題3】 次の問題に解答しなさい。 (22点)

遊びの発達について説明しなさい。

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「発達心理学研究」領域 ( 外国語 ( 英語 ) )

2025(令和7)年度 ( 9月期 ) 入学試験問題(1/2)

受験番号

【問題】 次の問題のすべてに解答しなさい。 ( 各 20 点 )

- (1) 下線部①を和訳しなさい。
- (2) 下線部②を和訳しなさい。
- (3) 下線部③を和訳しなさい。
- (4) 下線部④を和訳しなさい。
- (5) 下線部⑤を和訳しなさい。

※著作物の使用については、著作権の関係により掲載できません

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >  
人間科学専攻「発達心理学研究」領域 ( 外国語 ( 英語 ) )  
2025 ( 令和7 ) 年度 ( 9 月期 ) 入学試験問題 ( 2 / 2 )

受験番号

※著作物の使用については、著作権の関係により掲載できません

出典 :

Study Uses Wearable Devices to Examine 3- to 6-Year-Olds' Impulsivity, Inattentiveness  
(<https://www.srcd.org/news/study-uses-wearable-devices-examine-3-6-year-olds-impulsivity-inattentiveness>) (一部改変)

閲覧日 : 2024年9月4日

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 ( 専門科目 )

2025(令和7)年度 ( 9月期 ) 入学試験問題

受験番号

【問題1】 次の(1)～(8)の用語に該当する一般的な英語での用語を( )内に書き、次にその意味を簡潔に説明しなさい。(各3点, 合計24点)

(1) チャンキング

(2) 学習性無力感

(3) 前頭葉

(4) 対乳児発話

(5) 外傷体験

(6) 社会的養護

(7) 標準化

(8) 交 絡

聖心女子大学 大学院 人文社会科学部 研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 ( 専門科目 )

2025(令和7)年度 ( 9月期 ) 入学試験問題

受験番号

【問題2】 次の問題 (A) ~ (C) の全てについて解答しなさい。 (各18点, 合計54点)

(A) 「顔の認知は他の対象物の認知とは異なる」という考え方について、実際の研究例を参照しながら考察しなさい。

(B) 行動遺伝学とはどのような領域か、説明しなさい。

(C) コミュニティ・アプローチの基本姿勢について述べなさい。

【問題3】 次の問題に解答しなさい。 (22点)

インタビュー面接を実施するにあたり、留意すべきことは何か、あなたの知るところを述べなさい。

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究所 < 博士前期課程 >  
人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 ( 外国語 ( 英語 ) )  
2025 ( 令和7 ) 年度 ( 9 月期 ) 入学試験問題 ( 1/4 )

受験番号

【問題】 次の文を読んで、後の問いに答えなさい。

※著作物の使用については、著作権の関係により掲載できません

聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 ( 外国語 ( 英語 ) )

2025 ( 令和7 ) 年度 ( 9 月期 ) 入学試験問題 ( 2 / 4 )

受験番号

※著作物の使用については、著作権の関係により掲載できません



聖心女子大学 大学院 人文社会科学研究科 < 博士前期課程 >

人間科学専攻「臨床心理学研究」領域 ( 外国語 ( 英語 ) )

2025 ( 令和7 ) 年度 ( 9 月期 ) 入学試験問題 ( 3/4 )

受験番号

(Hill, Clara E. (2020). *Helping Skills: Facilitating Exploration, Insight, and Action, 5th Edition*. American Psychological Association. より一部改変)

問1 (15点×3)

- (1) 下線部①を和訳しなさい。
- (2) 下線部②を和訳しなさい。
- (3) 下線部③を和訳しなさい。

問2 (15点×2)

- (1) 下線部 (A) の意味するところについて、本文に書かれていることを要約して述べなさい。
- (2) 下線部 (B) の意味するところについて、本文に書かれていることを要約して述べなさい。

問3 (25点)

本文を読んで、helper (支援者または援助者) を目指す動機についてどのように考えるか。あなたが考えたことを日本語で述べなさい。